

第66回 山武郡市民体育大会

昭和25年から続くスポーツの祭典「山武郡市民体育大会」が今年も開催されました。スポーツに親しみ、健康増進と体力の向上を図ることで、生活を明るく豊かにすることを目的に行われるこの大会に、芝山町は参加団体の中で一番人口が少ないにも関わらず、16の種目に出場。多くのアスリート達が熱い汗を流しました。

大会成績

- 優勝 野球の部
- 2位 ソフトテニスの部(女子)
- 3位 バドミントンの部(男子)
- サッカーの部
- 総合 5位



TEAM SHIBAYAMA

野球の部 真夏の激闘を制し 11年ぶりの優勝



7月12日に初戦を迎えた郡体野球の部。ブロック予選で横芝光町と対戦した芝山町は、5対2で勝ち、決勝トーナメントに駒を進めました。

準決勝戦では、山武市と対戦。3対0で快勝し、決勝戦では初戦でも戦った横芝光町との勝負となりました。横芝光町は毎年優勝候補に名を連ねる強豪チーム。接戦となりましたが、1対0で芝山町が優勝しました。

11年ぶりの優勝となったチームは、その後山武、長生、夷隅の3郡市大会でも勝利。10月17、18日に開催される県民体育大会へ出場します。

interview

監督 鈴木 康雄さん

今回の優勝はチームの皆で勝ち取れたもので、とてもうれしく思っています。チームのメンバーは勝負へのこだわりを持って学生野球をしていた経験者です。私は「勝つ野球」を彼らと共有し、かつての熱い思いをグラウンドで燃やしつくして欲しく、勝利への意気込みを伝えました。そして皆が勝つためのプレーをした結果が優勝につながったのだと思います。

10月17日には県民体育大会が行われます。優勝を狙っていますので、選手の皆さんは勝つことへのこだわりを忘れず、戦いの中で成長していきましょう。若者が町を背負って戦いますので、町民の皆さんもぜひ応援してください。